

第三次四国中央市総合計画基本計画（案）の一部修正について

標記の件につきまして、議員全員勉強会にてご意見を頂戴し、確認いたしましたところ、修正が必要となりましたので、ご報告いたします。

該当箇所：施策22の指標 「地域の方々の協力を得た学習支援活動日数」

○令和4年7月28日配布 第6回総合計画審議会 **資料4** 第三次総合計画基本計画(案)

基本方針5 未来を拓く人を育むまちづくり

施策22 安全・安心に学べる学校づくり

次代を担う子どもたちが、健やかでたくましく、のびのびと育ち、安全で安心して学び遊べる地域・学校づくりを目指します。

現況と課題

学校内や登下校時に子どもたちが被害者となる事件・事故、パソコンやスマートフォン、ゲーム機等のインターネットに接続できる機器の利用低年齢化に伴い、ネット上のいじめやSNSを通して犯罪に巻き込まれる事件などが社会的な問題となっており、社会全体でこれらの問題に向き合っていくことが必要となっています。

本市では、不登校やいじめ問題の対応をはじめ、学校や学習への不適応などへの悩みや不安を抱えた教育的配慮を要する児童生徒への相談・支援体制を構築しています。しかしながら、様々な課題が多様化・複雑化する昨今の状況下においては、相談・支援体制のさらなる充実と、家庭・地域・関係機関が連携を図り、きめ細やかな対応をすることが求められています。

また、子どもたちが心豊かで健やかに成長できるよう、関係機関との連携を継続するとともに、学校においては引き続き安全・安心に学べるよう、学校施設の整備、相談・支援体制の継続及び充実、学校給食の提供などが求められています。

成果指標と目標値

成果指標名	現況値(令和3年度)	目標値(令和9年度)
地域の方々の協力を得た学習支援活動日数	389件	320件 420件
不登校児童生徒の状況の好転割合	41%	50%